

生命工学コース ディプロマ・ポリシー

(博士後期課程)

- (I) 生命が関わる課題を始めとする幅広い課題を発見し解決するために、種々の現象を他分野からの視点を含めて多面的に観察・分析・総合・評価し、解決策を立てることができる。
- (II) 課題解決に当たっては、常に生命体や生態系への負荷を判断しながら的確に行動できる。
- (III) 高度な実験技術を身につけ、技術の改良や融合による新技術の創出に貢献することができる。
- (IV) 修得した知識や思考あるいは情報を適切に発信しながらグローバルに活動でき、課題解決に向けたリーダーシップを発揮できる高度な能力と倫理観を身につけ、学ぶ意欲を保ち続ける。